

慶應義塾大学 文学部

中国文学専攻

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

中国文学専攻では、「卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）」に定められた能力の習得のために、下記のカリキュラムに基づき語学力と研究能力を向上させる。

1. 中国語の語学力向上

1年次に習得した中国語の語学力に基づき、2年次以降、中級・上級・最上級の各種レベルの必修語学科目を履修し、読解・会話・作文の各分野にまたがる総合的な運用能力の向上を目指す。

2. 広汎かつ専門的な知識の習得

2年次には必修の専門科目「中国語学概論」「中国現代文学史」「中国古典文学史」を軸として基本的な知識を習得する。その基礎のうえに、3・4年次には「中国文学特殊」「中国語学特殊」「中国文化特殊」の科目により、より専門性の高い知識の習得を目指す。

3. 研究能力の向上

2年次から4年次まで、選択必修科目「中国語学・中国文学演習」により、現代中国語および古典文献の精読を行い、実践的な語学力を伴う研究能力の向上をはかる。

4. 卒業論文執筆

3年次から4年次にかけて、各自の関心に応じて「中国語学・中国文学研究会」に所属し、指導教員の指導を仰ぎ卒業論文を執筆する。情報検索、資料収集、批判的思考力を伴う先行研究の分析、論理的な考察、および効果的な文章記述の能力を習得し、問題点を発見して主体的に解決し、その成果を発信することを学ぶ。